



〔管理者〕阿部清 〔保全団体〕鮭川村自然保護委員会

ポイント

鮭川村南部に鮭川が大きく湾曲した河岸段丘上の集落があり、そこから湧き出ている水が米清水である。水場のある米地区は、全国でも数少ないギフチョウとヒメギフチョウの混成地であり、他では見ることの出来なくなった希少野生動植物の宝庫である。集落内から静かに湧き出ている水場は、米太平山や米湿原などを探索した後、ひと時の癒しを受けられる場所である。

米という地区名の由来は諸説あるが、「鮭の群集する川」の意味であるアイヌ語の「イ・オ・ナイ」が縮まり「ヨネ」に変わったとされている説や、コメの産地という意味からも「米」となったと伝えられている。また、米清水は管理者の先代名から「佐治兵衛すず」とも呼ばれている。



米太平山入口



米湿原

アクセス (北緯38.773749°、東経140.211076°)

鮭川村役場から国道458号線を南に1.3km程進み、右折して県道328号線を2km程進む。「米地区」と「米湿原」への案内標識がある所を左折し、800m程進むと米地区公民館がある。水場は向側の水田のそばにある。

